

森高康行ミニ通信

No. 189

感謝の集い 大盛況！

議会事務局から相談があり、県議三十五年で総務大臣感謝状の対象になりましたが受けますか？との事。町議に二十八歳で就任し、一年で県議に転出して早や九期三十六年となり、お陰様で、榮譽に浴することになりました。

去る十月二十四日東京で授与式がありました。が、愛媛県議会決算特別委員会副委員長として公務を優先して欠席。十一月一日渡部議長より代理手交を受けました。また、全国議長会から勤続三十五年表彰式が十月二十五日広島での全議総会席上で授与されました。これも永年に亘り連続当選させて頂いた賜物。十一月二十二日に土居文化会館 ユーホールにて感謝の集



いの開催となりました。

当初ゲストとして参加を快諾してくれていた山東昭子参議院前議長、山本順三参議院議員、井原巧衆議院議員総てが国会混乱の影響で出席叶わず、メッセージと共に山本先生は廣川参与が、井原

代議士は令夫人が代理出席して下さいました。

会場には二百名を超える参加者で、淡交会呈茶もあり、温かい雰囲気の中での開会となりました。会場では先のウクライナ相撲連盟ワールドゲームズ強化合宿で本県合宿を中心に『三』が放映したスボヂカラを上映。またサプライズで篠原茂新居浜市議の手配で若松進一元双海町教育長がお祝いに駆け付け、祝辞を述べて頂きました。私の友人でもあり、『土居駅のあり方』について知恵を貸してくれた恩人でもあり、地域づくりのリーダーとしても著名な活動家です。山東昭子先生から達筆な直筆メッセージを頂き、杉浦良子市議に、また中村時広知事と篠原実市長の祝詞は、赤石黎明塾相談役の石村拓朗先生に代読して頂きました。その他野志松山市長や山谷えり子参議院議員等たくさんのお祝電は掲示させて頂きました。



私からは、コロナ禍でいい夫婦の日 十一月二十二日という参加しづらい日程の中、国会混乱でゲストの国会議員の方々が来られないという状況の中を参加して下さいった皆様に心よりの感謝を申し上げます、今回の表彰という栄誉を頂いたのも皆様方の

の賜物と深謝申し上げます。そして三十五年を振り返るとき、地元町長選挙や加戸知事の立候補を巡る事件等を語り、信念で乗り越えてきたことを振り返りました。これまでの選挙を巡る苦悩についても率直に語りかけ皆様方に訴えました。会長を務める愛相連活動については、二十年も

の思い出を語り、本年のウクライナ相撲連盟愛媛合宿の成果や、岩手国体、えひめ国体の快挙についても語るべき実績として報告いたしました。今後は会長を退任して地元課題にこれまで以上に取り組み事も表明致しました。更にこの合宿の後で、東京ウクライナ大使館を訪問したこと、そして来年二月十一日には、ウクライナ人のナザレンコ・アンドリー氏が地元しこちゅくホールで講演することもお伝え、ロシアによる戦争が一日も早く終息することを願いました。



本年五月に井原代議士の紹介で面会した四国中央市出身で高村裕平国土地理院院長が、来年三月四日に

第十二回防災セミナー『災害は忘れたころに來ている！』という演題で講演していただける予定や、今後とも防災については、第一の課題として取り組んでいくことを報告しました。その他、国道十号線歩道設置事業や、河川海岸の整備、生活・産業基盤づくりにも取り組む決意を表明致しました。

そして創立百二十周年の節目を迎えた県立土居高校の発展や、地元課題解決に向けて努力を重ねることを誓い、拍手の内に終え、三宅県連幹事長の締めにより集いを終えることが出来ました。

感謝合掌 令和四年十一月二十一日 記

愛媛県議会議員 森高 康行